

税金着服事件を告訴し、ズサン管理を改め “町政の信頼取りもとせ”

平成28年度予算を主な議案とした3月議会が3日かから始まり、2月26日に議会運営委員会が開かれ、別掲の日程が確認されました。同委員会の冒頭で西川議員は税金着服事件に関連し、着服で穴の開いたまま被害金額もわからないのに、来年度予算が組めるのか、また、告訴に向けた進捗状況はどうなのかと提起しました。町は、告訴の準備は進めているなどと回答。全協で経過を説明することのこと。一般質問は、6人が通告。3、4日に分けて行われます。

西澤議員の一般質問は次の通りです。

1、人口減少問題に正面から向き合い、子育て施策の充実に

ミルク、紙おむつ代の補助を。これは北川町長の選挙公約にもあげられていた施策であり、直ちに実現すべきでは。

新一年生に対するランリユックの補助、入学支度金など新入生への経済負担軽減策を実施してはどうか。

出産祝い金の創設を。
第2子からの保育料を無料に。

2、お年寄りが健康に暮らせるために

外出支援策の充実を。
現在の稼働台数を増やし、利用幅の拡充が必要では。

香良の湯のシルバーデーを週2回に

3、税金着服事件について

この事件を教訓に行政事務全般にわたり、見直しが必要では。町長の人事管理に不備があったことを認めるか。

「一人の犯行とはとても考えられない」「行政組織ぐるみの不正だ」などの声が寄せられており、数年に及ぶ着服を見ぬけなかったのはなぜか。着服の期間・金額の判明に時間がかかりすぎていること自体、現金による入金の記録が残っていないか、あるいは、定かでないのでは。

2月2日、5日の説明のあり、家族

から弁済を求めることが報告されたが、これは、順序が違うのではないかと。

内々で済ませようとした疑いがもたれているが、

弁護士・専門家などで構成した第三者委員会を設置し、この機会に徹底した行政内部の洗い出し・検証が必要ではないか。

4、南部工業団地構想について

住民合意も議会承認も整わない段階で、一地域の説明会がされているが、なぜか。どのような趣旨で行ったのか。

この構想では、民間委託としているようだが、町

と委託相手との責任分担はどうなるのか。委託先との協定書案はどのようなものか。骨子だけでも議会に示すべきではないか。

町の責任範囲と財政負担予測はどのようなものか。

「人口減少対策」と説明するが、どのような根拠で立案しているのか。

現在の状況では成功する見通しの立たない構想への着手は中止し、充分なる検討期間を設けること。

3月議会 3日開会

3月定例会日程

- 1日(火) 9:00 全員協議会(議案説明他)
- 3日(木) 9:00 本会議
(議案上程他、一般質問=西川議員、阪東議員、山田充議員、西澤議員の順)
- 4日(金) 9:00 本会議
(一般質問=山田裕康議員、宮崎議員の順)
- 7日(月) 9:00 予算決算常任委員会
- 8日(火) 9:00 予算決算常任委員会
- 9日(水) 9:00 予算決算常任委員会予備日
- 14日(月) 9:00 総務民生常任委員会
14:00 産業建設文教常任委員会
- 22日(火) 9:00 本会議(報告・討論、採決、他)

甲良民報

2016年 2月28日 661号
発行責任：日本共産党甲良町議員
連絡：甲良町在土 463(西澤)
Tel: 38-4949 Fax: 38-2242

みなさんのお声・願いをお待ちしています。

日本共産党甲良町支部の見解を紹介します。メール

くらしなどの相談は 西澤伸明 38 4949 丸山光雄 38 3123 松元たけし 38-3875

shigakoura.jcp@ares.eonet.ne.jp ホームページもご覧ください【「西澤伸明」で検索】

